# 第3条 プレーヤー

#### プレーヤーの数

試合は、キッズサイズは4名以下、アダルトサイズは2名以下のプレーヤーで構成される2チームによって行われ、そのうち1名はゴールキーパーとして指名されなければならない。両方のチームの人数が1名に満たない場合は、試合を開始することができない。バーチャル競技では、チームが次の試合で使用するソフトウェアを提供しない場合、没収試合とみなされます。物理的な競技では、チームが少なくとも1人のプレーヤー(プレーできない可能性のあるプレーヤー)をフィールドの側に置いていない場合、棄権とみなされる。

(入れ替え 試合は、2つのチームにより行われ、それぞれ11名以下のプレーヤーで構成され、そのうちの1名はゴールキーパーである。どちらかのチームの人数が7名に満たない場合は、試合を開始することができない)。

## 交代要員数(実機競技のみ)

#### 公式競技会

FIFA、コンフェデレーションまたは加盟協会が

主催する公式競技会では、最大2名(3名に代わるもの)の交代要員を使用することができる。 競技会規則には、2名(3名に代わるもの)から最大12名までの交代要員を指名することができる 旨を明記しなければならない。

#### 一時中断 その他の試合

A代表の試合では、最大6名の交代要員を使用することができる。

その他の試合では、以下の条件を満たせば、より多くの交代要員を起用することができる。

- 関係チームが最大人数について合意していること
- ◆ 試合前にレフリーに通知すること

レフリーに知らせない場合、または試合前に合意が得られない場合、6名以上の入れ替えを認めることはできない。

### 代役の手続き(実機競技のみ)

すべての試合において、交代要員の氏名は、試合開始前にレフリーに伝えなければならない。この時点でレフリーに氏名が伝えられていない交代要員は、試合に参加することができない。 交代要員の補充:交代要員を補充するためには、次の条件を満たさなければならない。

- 交代を行う前にレフリーに知らせなければならない。
- 交代するプレーヤーが退出し、レフリーの合図を受けた後でのみ、交代するプレーヤー はフィールドに入る。
- 自陣のペナルティマーク(ハーフウェイラインに代わるもの)および試合の中断の間のみ プレーの範囲に入ることができる。
- 交代要員がフィールドに入ったとき、交代は完了する。
- ◆ その瞬間から、交代要員はプレーヤーとなり、交代したプレーヤーは交代要員となる。
- ◆ (中断:交代したプレーヤーは以後試合に参加しない)

● すべての入替は、プレーするよう要求されたか否かにかかわらず、レフリーの権限と管轄下におかれる。

## ゴールキーパーの交代

他のいずれのプレーヤーもゴールキーパーと交替することができるが、その条件 は次のとおりである。

- GameController(バーチャル競技)またはレフリー(実機競技)に変更前に通知する。
- 試合の中断中に交代を要求する。

## 違反行為と制裁(実機競技のみ)

補欠または入れ替えの選手、チーム関係者がレフリーの許可なくフィールドに入った場合。

- レフリーはプレーを停止する(ただし、交代したプレーヤーがプレーを妨げない場合には、直ちに停止しない)。
- レフリーは、スポーツに反する行為に対して警告を与え、競技場から退出するよう命じる
- レフリーがプレーを停止した場合、停止時のボールの位置から相手側が直接フリーキックを行い、プレーを再開する(第13条 フリーキックの位置参照)。

試合の開始時に、指名されたプレーヤーに代えて、指名された交代要員がプレーに入り、レフリーがこの変更を知らされていない場合。

- レフリーは、指名された交代選手を試合の続行に参加させる。
- 指名された交代要員に対していかなる懲罰も行わない。
- ・ 違反したチームが認める交代の回数を減らさない。
- レフリーは、この出来事を関係当局に報告する。

交代前にレフリーの許可を得ずにゴールキーパーと交代した場合:

- レフリーはプレーの続行を許可する
- ボールが次にプレーから外れたとき、レフリーは関係するプレーヤーに警告する。

#### その他本条に違反した場合

- 関係するプレーヤーに警告を与える。
- 試合再開は、間接フリーキックとし、停止時のボールの位置から相手側プレーヤーが行う(第13条 フリーキックの位置参照)。

退場を命じられたプレーヤーと交代要員(実機競技のみ)

キックオフ前に退場したプレーヤーは、指名された交代要員のいずれかとのみ交代することができる。

指名された交代要員は、キックオフ前またはプレー開始後に、退場させられた場合、交代することはできない。